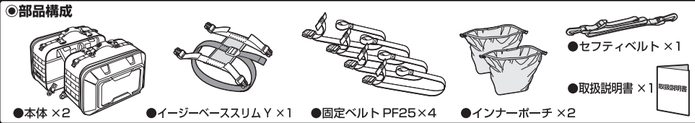
TOURSHELLCASE M

ツアーシェルケースM

〔取扱説明書〕

●この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくご使用くださいますようお願いいたします。
●この取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られるように大切に保管してください。

◉部品構成



補修パーツのご案内

部品番号	名　称	セット数
MP-359	固定ベルト PF25	1 本
MP-376	インナーポーチ	1 個
MP-367	イージーベーススリムＹ	1 個
MF-4521	セフティベルト	1 本

■お求めはお近くの「モトフィズ」取扱店にてご注文ください。

オプションパーツのご案内

部品番号	名　称	セット数
オプション MP-364	ショルダーベルト	1 本
オプション MP-311	レインカバー	1 個
オプション MP-336	延長フラップ	2 枚
オプション MF-4729	プレートフック３	1 個
オプション MF-4749	プロテクターシートサイドバッグセット	1 セット

■お求めはお近くの「モトフィズ」取扱店にてご注文ください。

バイクへの取り付け方法

1 イージーベーススリム Ｙ の取り付け

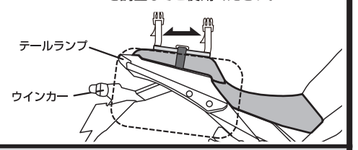
リアシートを外し「イージーベーススリムY」のグレーのベルトに差し込みます。サイドバッグの前後位置とシート裏の凹凸を避けた位置を選び、ベルトを締めてしっかり固定します。



⚠ 注 意
ベルトが車体側のフレームやフック等に挟まれて破断する事が無いようにご注意ください。

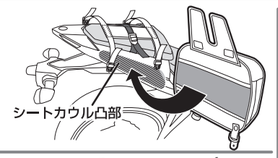
グレーのベルトがバックから外れた場合は図のようにベルトを差し直してください。

Point バッグがウインカーやテールランプ・マフラー等に干渉しないように、バッグ取り付け位置に合わせて前後位置を調整してご使用ください。

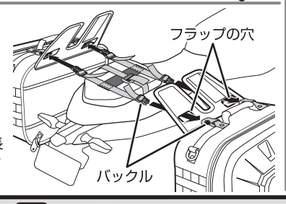


2 バッグの装着

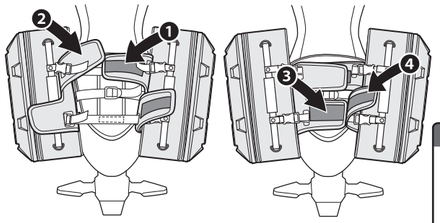
1 シートカウルの凸部分に合わせてバッグの凹部分(ネオプレン部分)を合わせます。



2 イージーベーススリムYのバックル(オス)をフラップの穴から通し、バッグ上面のバックル(メス)へ接続して、左右のバッグがバランスよくぶら下がる様にベルトの長さを調整しながらバッグを繋ぎます。

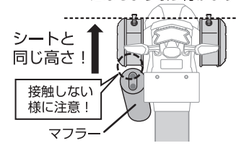


3 左右のフラップを引っ張りながら、フラップを貼り合わせます。この時、バッグがウィンカー・テールランプに干渉しないように調整してください。

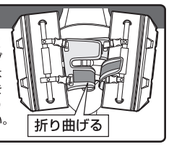


⚠ 注 意　取り付け前にフラップ裏の保護用生地をはがしてください。

Point バッグがシートと同じ高さになるよう取り付けます。



参　考
リアの車幅が狭くバッグのフラップが長すぎる場合は下側のフラップを折って上下を貼り合わせてください。

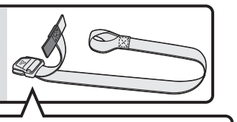


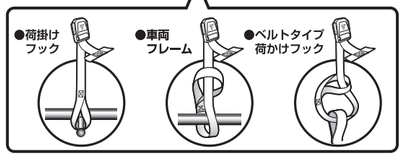
3 車体への固定

バッグ下部のバックルに固定ベルトPF25 を使用して車体へ固定します。



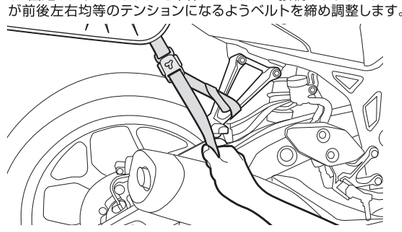
固定ベルトPF25 のループの使用方法





❶バッグフロント側の固定

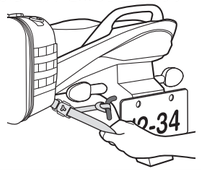
固定ベルト PF25 のループを利用してバイクのフレームに取り付け、固定ベルトのバックルを本体のバックルに接続します。バッグが前後左右均等のテンションになるようベルトを締め調整します。



❷バッグリア側の固定

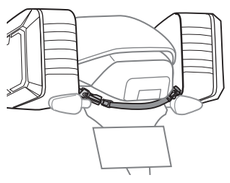
バイク後部に荷掛けフックがある車両

固定ベルトPF25 のループを利用してバイク後部の荷掛けフックに取り付け、固定ベルトのバックルを本体のバックルに接続します。バッグが前後左右均等のテンションになるようベルトを締め調整します。



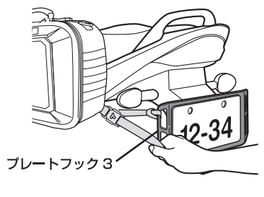
バイク後部に荷掛けフックが無い車両

セフティベルトをバッグに付いているＤリングを使用して左右バッグを接続し、固定します。バッグが前後左右均等のテンションになるようベルトを締め調整します。



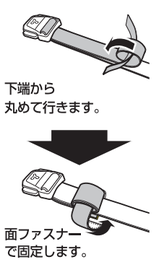
参考 プレートフック３(別売り) を使用する場合

バイク後部に荷掛けフックが無い車両でもMF-4729 プレートフック３(別売り) を使用する事で、サイドバッグをより簡単で確実に固定することが出来ます。



❸ベルトの後処理

ベルト調整後、余ったベルトは Ｔベルトストッパーでまとめます。



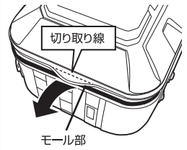
⚠ 注 意
- ●法令等に抵触致しますのでウインカー、テールランプ、リフレクター等が隠れないように取り付けてください。
- ●ベルトがリアカウルにあたった状態で過度にテンションを掛けないようにしてください。
- ●固定ベルトは構造上リアカウルに負荷がかかりますので、ベルトを締め過ぎるとカウルが破損する場合があります。充分注意してください。

⚠ 警 告
●固定ベルトの取り回しは、ホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないようにしてください。又、余ったベルトは適切に処理してください。
●取り付け後、及び乗車の前には必ず、安全な運転に支障がないか確認してください。●上記の取り付け方を守らない場合、転倒等の重大な事故を引き起こす可能性があります。

バッグの使用方法

●ご使用前に

本製品(グロスブラックのみ)は PC シェル部に保護フィルムが貼られています。必ず保護フィルムを剥がしてからご使用ください。

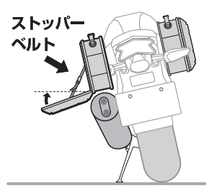


Point 保護フィルムはモール部をめくった中の切り取り線から剥がすとキレイに剥がれます。

⚠ 注 意 保護フィルムを貼ったまま長期間使用するとフィルムが固着し剥がしにくくなる恐れがあります。

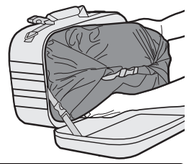
●積載方法

荷物が落ちないように車両の傾きを考慮してストッパーベルトの長さを調整してください。



●着脱式防滴インナーポーチ

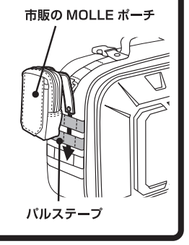
付属のインナーポーチを使用する事で荷物を容易に持ち運ぶ事が出来ます。又、インナーポーチは防滴ですので不意の雨から荷物を守ります。



⚠ 注 意 インナーポーチは完全防水ではありません。雨天で長時間使用する際や完全防水を希望する場合は、バッグ内の荷物をビニール袋に入れるなどの対策をしてください。

●パルステープ

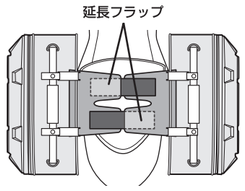
サイドのパルステープに市販の MOLLE ポーチを装着できます。



オプションパーツ（別売り）の使用方法

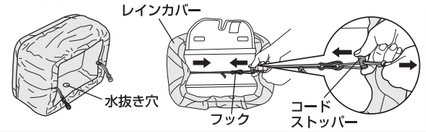
●延長フラップ

車両への取り付け時に車幅が広く、左右フラップの面ファスナーは届かない場合に MP-336 延長フラップを使用します。



●レインカバー

レインカバーの水抜き穴を下にしてバッグに被せ、フックを反対側のコードストッパーより前位置に引っ掛けます。その後、コードストッパーを押さえながらコードの末端を引っ張ると前後が絞られ風の影響を受けにくくなります。



⚠ 警 告
余ったコードはホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。

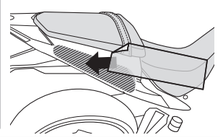
⚠ 注 意
レインカバーは、内側からの飛沫は防げませんので、完全防水を希望する場合は、バッグ内の荷物をビニール袋に入れるなどの対策をしてください。

●ショルダーベルト

Dリングを使用してMP-364 ショルダーベルトが利用できます。



●プロテクターシート



バッグやベルトの接触面に貼る事で車体の傷付きを防止出来ます。モトフィズプロテクターシートは貼り付け場所により様々な形状をご用意しています。詳しくはタナックスWebサイトでご確認ください。

⚠ 取り付け上の注意

●法令を守りお取り付けください。●荷物は前後左右均等にバランス良く収納してください。●バッグは走行に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取り付け位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず操縦に支障のない事を確認し、また脱落等の無い様に確実に装着してください。●ベルトやバックルが車両に当たる場合や、バッグによる擦り傷が予想される場合は、事前に市販のプロテクターシート(モトフィズプロテクターシート：別売)等でその部分を保護してください。●エンジン・マフラー・排気煙」等、車体の熱くなる部分には触れる事のない様に装着してください。●バッグがタイヤや可動する部分に接触する場合は市販のサイドバッグ用ステー等で走行に支障のないように対策してください。●バッグやイージーベーススリム等を長時間シートに取り付けた状態ですと、色移りする事がございます。特に暑い夏場等は適宜お取り外しください。●シート・テールカウル・ウインカーの形状により本製品を装着できない場合があります。事前に取り付け車両の形状を良くご確認の上、ご購入ください。●本製品は構造上、リヤカウルに負荷がかかる場合がございますので、積載の際は傷や破損に充分注意してご使用ください。●固定ベルトに傷やほつれが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますのですみやかに交換を行ってから使用してください。(補修パーツのご案内参照)

⚠ 使用上の注意

●法定速度内でご使用ください。●最大積載量(片側 2.5kg)を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお控えください。●走行による振動等で固定ベルトが緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。●角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。●火災の原因になりますので、携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等引火性の強い危険物は収納しないでください。●林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。●バッグは生地や縫製方法など通常使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり無理な扱いをすると破損する恐れがあります。大切にお取り扱いください。●寸法・容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予めご了承ください。●バッグの面ファスナーが開いたままになっていると他の衣類や素材に引っかかりやダメージを与えることがあります。●仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。●取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

保管とお手入れの方法

●バッグは車体から外して保管してください。装着したままの保管をすると劣化を早めることがあります。
●表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
●雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
●保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

⚠ 注　意
ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお避けください。

タナックス株式会社
千葉県流山市おおたかの森西 3-5-7　〒270-0128　TEL：04-7150-2450
TANAX CORPORATION
3-5-7,OTAKANOMORINISHI,NAGAREYAMA-SHI,CHIBA　270-0128,JAPAN　TEL：+81-4-7150-2450

TANAX WEB サイトへ 簡単アクセス! https://www.tanax.co.jp

KS1212132
MFK-3004/3005